

虹の音の会ギターフェスタ ウクライナ避難民支援コンサート



コサック・ママーイ(18世紀初頭の絵画)

2022年10月5日(水) うるま市民芸術劇場燈ホール

2022年10月12日(水) 那覇市パレット市民劇場

開場6:00 開演6:30

後援 沖縄タイムス社 琉球新報社 沖縄ウクライナ難民救済協会

主催 虹の音の会

<http://oags.sakura.ne.jp/>

本日はお忙しい中このコンサートにお越し頂き誠に有難うございました。

2月にウクライナ紛争で避難を余儀なくされる人が続出しました。祖国を離れ自らのアイデンティティさえも奪われそうな人々の悲しみと苦労は如何ばかりか。

ニュースを見る度に心が痛むのはウチナーンチュ皆同じだと思います。

「ウクライナ」とはどういう国なのか、そしてその音楽は！ それまで全く知りませんでした。これまで聞いていた音楽はモーツァルトやベートーベンなど西ヨーロッパの音楽であり、東ヨーロッパの音楽は知らずにいたのです。

東ヨーロッパは古い伝統があり多くの音楽家を輩出しており、多くの曲があることがわかりました。そして「ウクライナ」の人々がウチナーンチュのように、歌が生きる力となり生活の糧となって生きぬいてきた事が分かりました。

「ウクライナ」の民謡を聞いてその国に想いを馳せ、その文化の一部を感じとることで避難民の方々の苦悩を分かち合いたいと思います。

本日のコンサートは「ウクライナ民謡」を18曲演奏します。

ほとんどの曲が初めて聞く曲ばかりだと思いますが最後までお聞き頂ければ幸いです。

本日は誠に有難うございました。

ウクライナ民謡について

民謡は人々の様々な営みの中から生まれ、人々が共感する曲や詩のみが今日まで歌い継がれ残されてきました。民謡にはその民族の全てが凝縮されています。

ウクライナに於ける音楽の伝統は古代にまで遡ります。初期には歌、踊り、詩は一体化し、儀式や労働などが伴いました。

中世(11世紀)のフレスコ画には様々な楽器を演奏している様子が描かれています。

16世紀半ばに記録として残されている曲があり、その後数多くの記録が残されています。

詩と楽器は、呪文と祈りのお守りとして、悪霊、病気、飢餓、豊作、家畜の生育など、特別な魔法の効果がありました。民謡は人々の生活に欠かせない存在となり、あらゆる場面で歌われ奏でられました。

ユネスコには、世界中の民謡のライブラリがあり、ウクライナの民謡は15,500曲あります。2位はイタリアで6,000曲の民謡があります。

ウクライナの民謡の特徴は教会旋法(今日の使われるている長短調の音階以前の音階組織)のクロマチック化した音階が多く使われ、メロディーが独特な動きをする事と、ポリフォニー(合唱形式)で歌われる事が多い事です。これらが相まって特別な響を醸し出しています。

また曲の表現方法についても独特な作法があります。





第1部

石川ギターサークル(5日)、繁多川ギターサークル(12日)

1. コサックはドナウを越えて Їхав козак за Дунай
2. 愛しのペトリューシャ Полюбила Петруся
3. ああカラス Ой кряче, кряче та й чорненький ворон
4. 実行されたコサック Виступали козаченьки

ドリーム(5日)、ラルゴギターアンサンブル(12日)

5. おーい、隼よ Гей соколи
6. 美しい月光 Ніч яка місячна
7. 夢は窓辺を過ぎて Ой ходить сон, коло вікон
8. ああ!結婚したら Чи ти чув, миленький

休憩



第2部

六弦大(5日)、石嶺ギターサークル(12日)

9. 街頭音楽家 На вулиці музиченька гра
10. 灰色ガン Гиля, гиля, сірі гуси
11. 広きドニエプル川の嵐 Рече та стогне Дніпр широкий
12. 良いコサック Гарний козак, гарний

ギターラ・うるま(5日)、ギターラ・アミ(12日)

13. 聞こえましたか Чи ти чув, миленький
14. 小さなグミの木 Тонкая Рябина
15. 私は窓際に座っています Сиджу я край віконечка
16. 穀物畑 Ой, у полі нивка

合同合奏(5日・12日とも同じ)

17. ウクライナへの祈り Молитва за Україну
18. 自由なウクライナよ、永遠なれ ХАЙ ЖИВЕ ВІЛЬНА УКРАЇНА



1.コサックはドナウを越えて

戦場に赴くコサック兵と残された彼女との辛い別れの様子が描かれている
 「愛さなければよかったのだろう」「知り合わなければ良かったのだろう」
 この曲はドイツ語の歌詞を当てられ「美しいミンカ」としてオーストリアやドイツでも流行した。ベートーベン他が変奏曲の主題として使っている。

2.愛しのペトリューシャ

「戦地へ行った「ペトリューシャ」がまだ帰ってこない、片思いだけでも彼の事が心配でならない、いつか必ず帰ってきて、愛しのペトリューシャ。」

3.ああ、カラス、カラス、黒いカラス

「ああ、泣いて、泣いている若いコサック 黒い馬に乗って」カラスの鳴きわめく様をコサックの別れの涙に擬人化した曲。

4.実行されたコサック

「敵の大群は私たちの後ろにいます。そして私はコサックの若い男です、私は主を恐れていません。私はコサックの誇りを持っています。」

5.おーい、隼よ

故郷に愛する女性を残し戦地へ赴くコサック兵の心情を『おーい、隼よ 森、山、谷を越えて行け』と、コサック兵の悲しい胸の内が歌われている。1919年のポーランド・ソビエト戦争においてポーランドの兵たちに愛唱された。

6.美しい月光

「ミハイロ・スタリツキー」の詩に「ミコラ・リセンコ」が作曲した。
 「なんて夜だ、計り知れない空は星でいっぱいです- なんて神の美しさでしょう!」
 「針仕事をやめて出ておいで、恋人よ」
 そして美しい自然の賛美と神の賛美の詩が続きます

7.夢は窓辺を過ぎて

ウクライナの伝統的な子守歌。
 「夢は窓辺を過ぎて、眠りは垣根を過ぎる
 眠れ 眠れ 私の小さなハヤブサ 眠れ 眠れ 私の小さなハト。」

8.ああ!結婚したら

男女交互に会話している詩になっている、もちろん話はお互いの結婚の夢を語っている。
 歌ではデュエットではなく合唱で歌っている。
 「私たちが結婚するとき、あなたは最愛のハヤブサです」
 「そのとき、春先に、あなたは私の愛する少女です」



9.街頭音楽家

『ミュージシャンは通りで演奏してますが、母親は彼女を散歩に行かせません。恋人に会うのを許しませんでした。』でもなんとか抜け出します。

10.灰色ガン

「ハイドロガンよ清い泉の水を濁さないでください」
若いコサックの想い人が婚約させられました。
「泣かないで、泣かないで、小さなコサック、溺れないで、コサック」
若者の想いは実りませんでした



11.広きドニエプル川の嵐

ドニエプル川は北ロシアのヴァルダイ丘陵に源流を発し、ベラルーシ、ウクライナの首都キエフを南へ流れて、最終的には黒海に流れ込む大河。

12.良いコサック

「良いコサックは自然を愛し、民族楽器のバンデューラを奏で、詩を歌います。
貧しいコサック私に詩を聞かせて下さい。コサックの栄光、あなたの不幸を忘れますか？」

13.聞こえましたか

「ガマズミ属の木がどのように咲いたか」「聞いた事がありますか」
「泣いて、すすり泣いている若い女の子」「ガマズミが咲いたように可愛い女の子」
ガマズミ属は「オオデマリ、サンゴジュ」など観賞用の庭木で果実酒の材料にもなる。

14.小さなグミの木

かなわぬ恋に嘆く女心を、川の両岸に茂るナナカマドの木(日本ではグミの木)とカシの木に例えて描写している。

15.私は窓際に座っています

「私は窓際に座っています、夜明けに私は考えます、ダーリン、あなたが来るかどうか」
結婚式の曲として紹介されていて式後のダンス曲としてよく使われている。

16.穀物畑

「ああ、畑にはオレガノの周りに畑があります…そこに女の子がライ麦、美しいマリーゴールドを刺しました。彼女は彼に答えました-彼女は彼女の心呼びました。」

17.ウクライナへの祈り

作曲「ミコラ・リセンコ」歌詞「オレクサンドル・コニスキー」1885年に書かれました。ウクライナが独立する前この作品は、国家と同等のウクライナの精神的な国歌として扱われました。

18.自由なウクライナよ、永遠なれ

「こさっくは敵の死刑執行人に何も懇願しませんでした、誰が生きるのか誰がコサックの道を踏みしめるのか、敵を永遠に滅ぼします、自由に栄光のコサック」
コサックの気概と愛国心を表現した曲。





出 演 者



指揮・編曲 牧野哲仁

2022年10月5日(水)「うるま市民芸術劇場 燈ホール」の出演者

石川ギターサークル(うるま市石川公民館)

佐次田栄信・又吉一秀・普天間里美・福地ケイ子・伊波琉子

ドリームギターアンサンブル(沖縄市中央公民館)

島袋文子・島袋節子・荻堂房子・工藤常子・普天間里美・松田智子・松田安徳

六弦大(宜野湾市中央公民館)

小橋川佐智子・亀島幸子・金城茂子・福地末子・島袋文子・伊波ひで子
安里康市・辺土名朝一・伊波隼子・三浦 司

ギターラ・うるま(うるま市「ゆらてく」)

当間重春・田中直次・佐多千江美・宮里 正・山口直子・瑞次山謙一・島袋節子
高嶺 毅・当真嗣宏・伊波善弘

2022年10月12日(水)「那覇市パレット市民劇場」の出演者

繁多川ギターサークル(那覇市繁多川公民館)

垣花 脩・久銘次 栄・比嘉くに子・比嘉良泉・長山尚子・武村クニ子
佐久川信子・金城博實

ラルゴギターアンサンブル(浦添市中央公民館)

川畑雅一・比嘉善昭・与座純子・比嘉明美・安座間安隆・大城 武・勢理客清一
金城茂子・西里絵美

石嶺ギターサークル(那覇市石嶺公民館)

古堅里香・上田幸彦・屋我恵子・佐久本リエ子・田港洋子・高橋 豊
(小橋川佐智子・亀島幸子・金城茂子・福地末子・島袋文子・伊波ひで子)

ギターラ・アミ(那覇市若狭公民館)

宮本三郎・宮里和枝・金城啓子・新垣節子・鴻巣芳博・翁長世子



ウクライナの歌

小さいぐみの木

ウクライナ民謡
楽団カチューシャ 訳詞

1. な ぜろ かき ゆ れ る —
2. ひ ぜろ かき ゆ れ る —
3. ぐ み の き お も い —
4. ほ み そ の え だ を —
5. グ ミ の こ こ ろ —

ほ き そ し き を ぐ み だ よ て —
か き し し き に へ み だ よ て —
と し み に つ た えん —
き ど か ぎ ら れ ど —

か た し ら う な だ れ —
わ が み う か し の き —
ひ ご と の ふ る だ せ く —
と わ の ね が い は —

お ひ も い こ た め て り —
か わ と た る こ と き に —
や が ば て む す ぱん —

か た し ら う な だ れ —
わ が み う か し の き —
ひ ご と の ふ る だ せ く —
と わ の ね が い は —

お ひ も い こ た め て り —
か わ と た る こ と き に —
や が ば て む す ぱん —

